

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
信託期間	2013年11月1日から2020年8月11日まで。 (当初2023年11月13日まで)
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、実質的に日本を除くアジア諸国・地域（主として、香港、韓国、台湾、タイ、インドネシア、マレーシア、シンガポールおよびインド等）の株式に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指します。 株式の配当等収益に加え、組入銘柄の通貨及び株式にオプションを組み合わせた「インカムプラス戦略」により相対的に高水準のインカム収入の獲得を目指します。
主要運用対象	以下の投資信託証券を主要投資対象とします。 1. クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅱーアジア・エクイティ・インカムプラス・ストラテジー・ファンド（適格機関投資家限定）ーツイン・アルファ・クラス（ケイマン籍） 2. ファイブスター・マネープール・マザーファンド
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 デリバティブ取引の直接利用は行いません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎月11日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、以下の方針に基づいて収益の分配を行います。 1. 分配対象額の範囲は、経費控除後の利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 2. 分配金額は、委託者が基準価額水準・市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配を行わないこともあります。 3. 収益分配に充てず信託財産内に留保した利益について、特に制限を設けず、運用の基本方針に基づき運用を行います。

アジア・エクイティ・ インカム・ツインα・ファンド (毎月分配型)

追加型投信／内外／資産複合

償還運用報告書(全体版)

第14作成期

第76期(決算日	2020年3月11日)
第77期(決算日	2020年4月13日)
第78期(決算日	2020年5月11日)
第79期(決算日	2020年6月11日)
第80期(決算日	2020年7月13日)
第81期(償還日	2020年8月11日)

受益者のみなさまへ

平素は、格別のお引立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「アジア・エクイティ・インカム・ツインα・ファンド（毎月分配型）」は、信託約款の規定に基づき2020年8月11日に繰上償還させていただきました。

ここに謹んで設定日以降の運用状況および償還の内容をご報告申し上げます。

今後とも、当社商品につきまして、お引き立てのほど宜しくお願い申し上げます。

ファイブスター投信投資顧問株式会社

東京都中央区入船1-2-9 八丁堀MFビル8階

照会先

ホームページアドレス：<http://www.fivestar-am.co.jp/>

お客様デスク：03-3553-8711

(受付時間：委託会社の営業日の午前9時～午後5時まで)

[運用報告書の表記について]

原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率および騰落率は小数点第2位または小数点第2位未満を四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値について小数表記する場合があります。また、一印は該当がないことを示します。

★最近5作成期の運用実績

決 算 期		基 準 価 額			投資信託 受益証券 組入比率	ファイブスター・ マネーブル・ マザーファンド 組 入 比 率	純資産 総 額
		(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率			
		円	円	%	%	%	百万円
第 10 作 成 期	第52期(2018年3月12日)	2,742	55	△0.7	94.9	2.1	474
	第53期(2018年4月11日)	2,723	55	1.3	95.2	1.1	469
	第54期(2018年5月11日)	2,644	55	△0.9	84.1	1.0	515
	第55期(2018年6月11日)	2,578	55	△0.4	84.1	1.0	500
	第56期(2018年7月11日)	2,424	55	△3.8	82.7	1.1	471
第 11 作 成 期	第57期(2018年8月13日)	2,412	20	0.3	83.2	1.1	465
	第58期(2018年9月11日)	2,272	20	△5.0	95.3	1.4	355
	第59期(2018年10月11日)	2,155	20	△4.3	95.0	1.6	321
	第60期(2018年11月12日)	2,132	20	△0.1	95.5	1.6	315
	第61期(2018年12月11日)	2,067	20	△2.1	95.1	1.2	300
第 12 作 成 期	第62期(2019年1月11日)	2,027	20	△1.0	95.3	1.3	283
	第63期(2019年2月12日)	2,050	20	2.1	96.2	1.3	283
	第64期(2019年3月11日)	2,024	20	△0.3	95.5	1.3	268
	第65期(2019年4月11日)	2,107	20	5.1	95.7	1.3	275
	第66期(2019年5月13日)	1,919	20	△8.0	94.6	1.5	248
第 13 作 成 期	第67期(2019年6月11日)	1,893	20	△0.3	94.8	1.5	244
	第68期(2019年7月11日)	1,930	20	3.0	95.0	1.5	247
	第69期(2019年8月13日)	1,748	20	△8.4	94.9	1.6	223
	第70期(2019年9月11日)	1,742	20	0.8	76.1	1.3	276
	第71期(2019年10月11日)	1,723	20	0.1	95.3	1.7	217
第 14 作 成 期	第72期(2019年11月11日)	1,788	20	4.9	76.3	1.3	276
	第73期(2019年12月11日)	1,735	20	△1.8	75.4	1.3	270
	第74期(2020年1月14日)	1,796	20	4.7	76.3	1.3	271
	第75期(2020年2月12日)	1,718	20	△3.2	95.9	1.8	205
	第76期(2020年3月11日)	1,528	20	△9.9	74.0	1.6	225
(償還時) 第81期(2020年8月11日)	第77期(2020年4月13日)	1,445	20	△4.1	89.3	2.1	175
	第78期(2020年5月11日)	1,465	20	2.8	89.0	2.0	182
	第79期(2020年6月11日)	1,503	20	4.0	78.5	1.7	211
	第80期(2020年7月13日)	1,611	20	8.5	97.1	2.1	173
	(償還価額) 1,561.64	(償還価額)	—	△3.1	—	—	162

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みの数値です。

(注2) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数などは設定していません。

★当作成期中の基準価額と市況等の推移

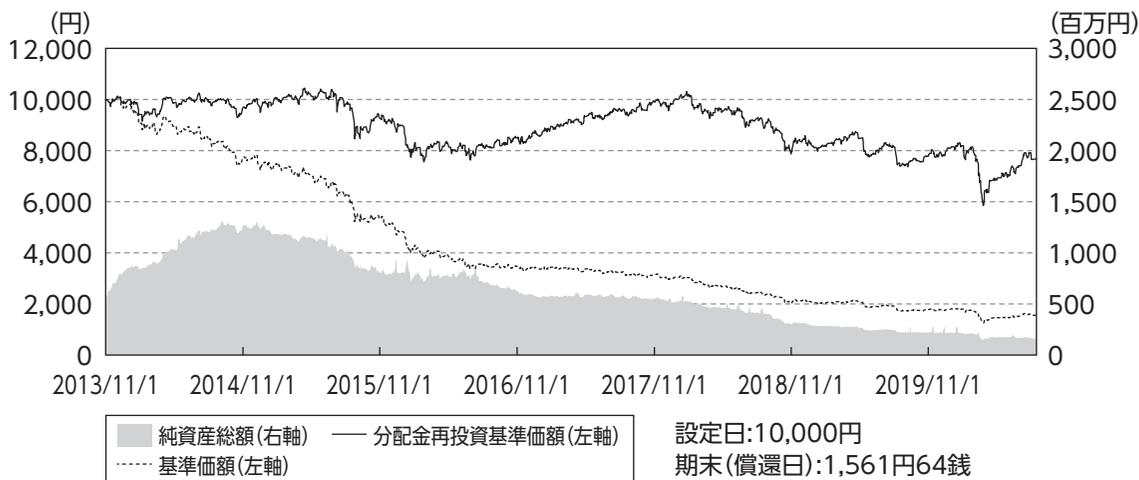
決算期	年 月 日	基 準 価 額		投資信託 受益証券 組入比率	ファイブスター・ マネーブル・ マザーファンド 組 入 比 率
		円	騰落率		
第76期	(期 首)2020年2月12日	1,718	—	95.9	1.8
	2月末	1,700	△ 1.0	95.8	1.8
	(期 末)2020年3月11日	1,548	△ 9.9	74.0	1.6
第77期	(期 首)2020年3月11日	1,528	—	74.0	1.6
	3月末	1,363	△10.8	91.9	2.3
	(期 末)2020年4月13日	1,465	△ 4.1	89.3	2.1
第78期	(期 首)2020年4月13日	1,445	—	89.3	2.1
	4月末	1,468	1.6	94.7	2.1
	(期 末)2020年5月11日	1,485	2.8	89.0	2.0
第79期	(期 首)2020年5月11日	1,465	—	89.0	2.0
	5月末	1,462	△ 0.2	94.1	2.1
	(期 末)2020年6月11日	1,523	4.0	78.5	1.7
第80期	(期 首)2020年6月11日	1,503	—	78.5	1.7
	6月末	1,525	1.5	95.3	2.1
	(期 末)2020年7月13日	1,631	8.5	97.1	2.1
第81期	(期 首)2020年7月13日	1,611	—	97.1	2.1
	7月末	1,559	△ 3.2	—	2.2
	(償還時)2020年8月11日	(償還価額) 1,561.64	△ 3.1	—	—

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数などは設定しておりません。

★運用経過

☆設定以来の基準価額の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様が御利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件もことなりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、2013年11月1日(設定日)の値を基準価額に合わせて指数化しております。
- (注4) 騰落率は小数点第2位を四捨五入して表示しております。

基準価額は、当作成期初の1,718円から当作成期末には1,561.64円となりました。期中の分配金(税込み)は累計100円となりました。分配金再投資基準価額の期中騰落率は▲2.9%の下落となりました。

☆基準価額の主な変動要因

上昇要因

- ・2020年4月:欧米先進国のほか、アジア各国でも景気刺激策や金融緩和策が相次いで実施されたことや、中国の武漢では都市封鎖が解除され、台湾でも防疫措置の緩和方針を示すなど、経済活動の早期再開に向けた期待感の高まりなどが好感されたこと
- ・2020年7月:米国のハイテク関連株の構成比率が高いナスダック総合指数が史上最高値を更新したことなどを好感して、台湾株式市場では、半導体関連株を中心としたハイテク関連株が上昇し、代表的な株価指数である台湾加権指数が30年5ヵ月ぶりに史上最高値を更新する大幅上昇となったこと

下落要因

- ・2020年3月:新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の懸念から、各国政府による渡航制限や外出禁止令などの防疫措置が一段と強まったことや、12日にはWHO(世界保健機関)がパンデミック(世界的流行)宣言をしたことなどが嫌気され、アジア圏でも特にインド株式市場が大幅に下落したこと、また、世

界的なリスク回避の動きは米ドル需要へと繋がり、アジア各国の通貨が円に対しても大きく下落したこと

- ・ 2020年5月:中国や韓国で、新型コロナウイルスの感染が再び確認され、新型コロナウイルス感染拡大の第2波懸念が高まったことや、中国が香港国家安全法を採択し、中国政府が香港への統制を強めることに対し米国が反発し、米中対立が一層深まるとの懸念などが嫌気され、特に香港株式市場が大幅に下落したこと

☆投資環境

○アジア(日本を除く)株式市場概況

アジア株式市場(日本を除く)を代表する株式指数であるMSCI AC Asia ex Japan Indexの当期における騰落率は、米ドル・ベースで+4.9%の上昇となりました。同指数の投資配分比率が46%程度と半分程度を占める中国本土株の上昇がプラス寄与しました。中国本土株の代表的な株価指数である中国上海総合指数の騰落率は(現地通貨ベース)+16.0%の上昇となりました。

当ファンドの主な投資対象国であるアジア主要国別の株式市場の当期における騰落率は(現地通貨ベース)、台湾加権指数が+10.8%の上昇となり、香港ハンセン指数が▲9.9%、インドSENSEX指数

が▲7.2%、ジャカルタ総合指数が▲13.6%、タイSET指数が▲13.7%の下落となりました。また、主な投資対象国の為替市場の当期における騰落率は、香港ドルが▲3.2%、台湾ドルが▲1.4%、インド・ルピーが▲7.7%、インドネシア・ルピアが▲9.9%、タイ・バーツが▲3.1%と、総じて下落となりました。(※為替市場の表記は、全て対円騰落率とし、投資信託協会が公表する仲値を使用しています。)

当期間のアジア株式市場は、当期初から3月中旬にかけて急落した後、当期末にかけて上昇する展開となりました。当期初の2月では、米国の好調な経済指標や中国の生産拠点の操業再開報道などを好感し上昇する局面もありましたが、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大が確認され、3月中旬にかけて大幅な下落となりました。感染拡大を受けて、各国政府による渡航制限や外出禁止令などの隔離政策が一段と強まったことや、WHO(世界保健機関)がパンデミック(世界的流行)宣言をしたことなどが嫌気されました。しかし、3月下旬には、米国の2兆ドル規模の景気刺激策が与野党で合意されたほか、各国政府による積極的な景気刺激策が打ち出されたことなどが好感され、これまでの急落の反動もあり、月末にかけて上昇に転じました。4月に入ってから、实体经济は景気活動の停止で悪化するも、新型コロナウイルスの欧米における感染者拡大にピークアウトの見方が広がったことなどから大幅上昇となりました。更に、欧米先進国のほか、アジア各国の政府や中央銀行は景気刺激策や金融緩和策を相次いで実施し、中国の武漢では都市封鎖が解除されるなど、経済活動再開に向けた期待感が高まりました。また、米国のハイテク関連株の構成比率が高いナスダック総合指数も4月には月間で+15.4%と大幅上昇したことで、半導体などの部品供給を行うハイテク関連株が相場の上昇を牽引しました。5月は、都市封鎖の解除などの防疫措置の緩和が好感されましたが、下旬には、中国が香港国家安全法を採択したことにより、中国政府が香港への統制を強める姿勢に対し米国が反発、米中対立が深まるとの懸念が警戒され、これまでの上昇の勢いを欠く格好となりました。6月では、トランプ政権が大規模なインフラ投資計画を検討するとの報道や、トランプ大統領が香港優遇措置の撤廃を示すも、これまでの米中貿易合意の撤回や追加関税などに言及しなかったことから、米中対立の深刻化懸念が後退したことなどが好感され、再び上昇推移となりました。7月は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大に収束の見通しが立たず上値の重い展開でしたが、米国のナスダック総合指数が史上最高値を度々更新する堅調な推移を受けて、アジアの株式市場の中でもハイテク関連株が相場の上昇を牽引しました。特に、台湾株式市場は、半導体関連株を中心としたハイテク関連株の上昇を受けて、代表的な株価指数である台湾加権指数が30年5ヵ月ぶりに史上最高値を更新しました。当期末にかけては、お互いの総領事館を閉鎖し合うなど、再び米中対立に対する警戒感の高まりが重荷となり、上値を抑制される推移となりました。

MSCI AC Asia ex Japan Index(米ドル・ベース)の推移



○国内短期金融市場

国内短期金融市場は、日銀の金融緩和政策の継続により、5年物国債以下の期間の短い国債利回りは、当期間中マイナス金利で推移しました。1年未満の短期金融市場の金利は、マイナス金利の域で推移しながら期初に比べて僅かに上昇し、6ヶ月物の国庫短期証券の当期末の利回りはおよそ▲0.12%のマイナス金利となりました。

☆当該投資信託のポートフォリオ

当ファンドの主要投資対象とする「クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト(ケイマン)Ⅱーアジア・エクイティ・インカムプラス・ストラテジー・ファンド(適格機関投資家限定)ーツイン・アルファ・クラス」に概ね95%程度、「ファイブスター・マネープール・マザーファンド」に概ね2%程度の投資を行いました。以下は、「クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト(ケイマン)Ⅱーアジア・エクイティ・インカムプラス・ストラテジー・ファンド(適格機関投資家限定)ーツイン・アルファ・クラス」の運用概況です。

国別配分

投資国については、香港とインド、および、台湾の投資配分を高めとしたほか、インドネシアにも投資を行いました。当期間中は、新型コロナウイルス問題の影響で空運や小売りなどの消費関連株などが比較的下落しやすい環境の中、ハイテク関連株への投資配分を高めました。国別では、ハイテク関連株の構成比率が高い台湾への投資配分を当期末にかけて徐々に高める一方で、政府による税制改革や景気浮揚策に打ち止め感が見受けられたインドへの投資配分を徐々に低めました。

銘柄選定

組入れ銘柄の選定については、時価総額や流動性を考慮して、主に株価収益率(PER)が比較的低く、利回り水準が比較的高い銘柄を軸にスクリーニングを行い、更に株式プレミアム戦略において特に戦略の効果が得られやすいボラティリティを考慮して、魅力度の高い銘柄に投資を行いました。

☆当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数などは設定していません。

☆分配金

当ファンドの収益分配金方針に基づき、配当等収益を中心に、第76期から第80期まで各20円、合計100円(1万口当たり、税引前)としました。

なお、収益分配に充てなかった収益については信託財産の留保し、当ファンドの運用方針に基づいて運用を行います。

(1万口当たり・税引前)

項目	第76期	第77期	第78期	第79期	第80期
	2020年2月13日～ 2020年3月11日	2020年3月12日～ 2020年4月13日	2020年4月14日～ 2020年5月11日	2020年5月12日～ 2020年6月11日	2020年6月12日～ 2020年7月13日
当期分配金 (円)	20	20	20	20	20
(対基準価額比率) (%)	(1.29)	(1.37)	(1.35)	(1.31)	(1.23)
当期の収益 (円)	19	20	20	20	—
当期の収益以外 (円)	0	—	—	—	20
翌期繰越分配対象額 (円)	1,536	1,541	1,546	1,549	1,531

(注1)「当期の収益」及び「当期の収益以外」は、円未満を切り捨てて表示していることから、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) —印は該当がないことを示します。

(注4) 「対基準価額比率」は小数点第2位未満を四捨五入しています。

★お知らせ

該当事項はございません。

☆1万口当たりの費用明細

項目	第76期～第81期		項目の概要	
	(2020年2月13日～2020年8月11日)			
	金額(円)	比率(%)		
(a) 信託報酬	11	0.72	(a) 信託報酬 = [期中の平均基準価額] × 信託報酬率 期中の平均基準価額は1,513円です。 信託報酬に係る消費税は当(作成)期末の税率を採用しています。	
(投信会社)	(4)	(0.26)	委託した資金の運用、基準価額の計算、開示資料作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価	
(販売会社)	(7)	(0.46)		
(受託会社)	(0)	(0.00)		
(b) 売買委託手数料	8	0.53	(b) 売買委託手数料 = $\frac{[期中の売買委託手数料]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$	
(株式)	(-)	(-)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う 手数料	
(投資証券)	(-)	(-)		
(新株予約権証券)	(-)	(-)		
(先物・OP)	(-)	(-)		
(信用)	(-)	(-)		
(投資信託受益証券)	(8)	(0.53)		
(c) 有価証券取引税	-	-		(c) 有価証券取引税 = $\frac{[期中の有価証券取引税]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$
(株式)	(-)	(-)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する 税金	
(投資証券)	(-)	(-)		
(新株予約権証券)	(-)	(-)		
(先物・OP)	(-)	(-)		
(信用)	(-)	(-)		
(投資信託受益証券)	(-)	(-)		
(d) その他費用	9	0.60	(d) その他費用 = $\frac{[期中のその他費用]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$	
(保管費用)	(-)	(-)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保 管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 印刷費用は、交付運用報告書等の作成・印刷・送付に係る費用、及び 信託財産計理業務に係る費用 その他は、金銭信託への預入金額に対する手数料	
(監査費用)	(3)	(0.20)		
(印刷費用)	(6)	(0.40)		
(信用取引)	(-)	(-)		
(その他)	(0)	(0.00)		
合計	28	1.85		

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点第2位未満は四捨五入してあります。

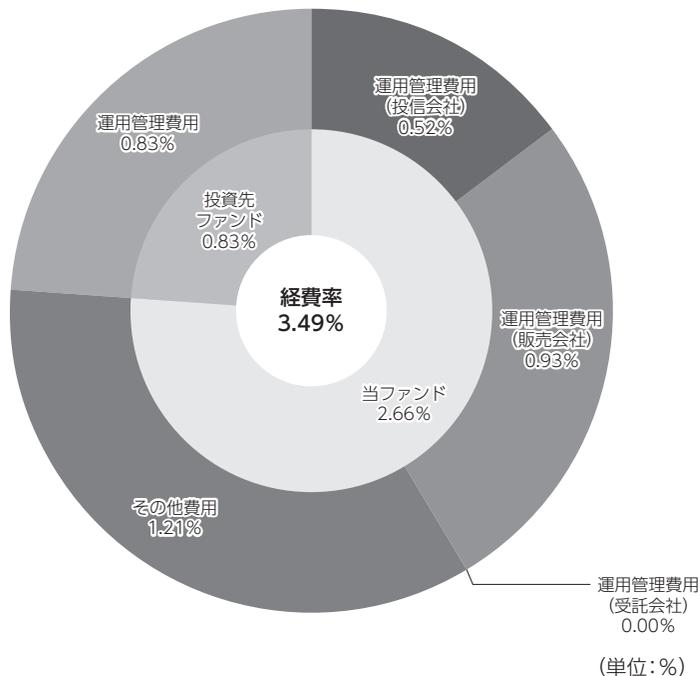
(注4) -印は該当がないことを示します。

(注5) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません(マザーファンドを除く)。

(参考情報)

経費率(投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。)

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した経費率(年率)は3.49%です。



経費率(①+②)	3.49
①当ファンドの費用の比率	2.66
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.83

(注1)当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3)各比率は、年率換算した値です。

(注4)投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)です。

(注5)当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6)当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7)投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注8)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

★売買および取引の状況（2020年2月13日～2020年8月11日）

投資信託受益証券

銘柄名		第76期～第81期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国 (ケイマン)	クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅱ-アジア・エクイ ティ・インカムプラス・ストラテジー・ファンド（適格機関投資家限定）-ツイ ン・アルファ・クラス	口	千円	口	千円
		13	9,387	235	183,532

（注）金額は受渡金額です。

親投資信託受益証券の設定・解約状況

銘柄名		第76期～第81期			
		設定		解約	
		口数	金額	口数	金額
	ファイブスター・マネープール・マザーファンド	千口	千円	千口	千円
		—	—	3,630	3,615

★利害関係人との取引状況等（2020年2月13日～2020年8月11日）

当作成期中における当ファンドに係る利害関係人との取引はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

★組入資産の明細

償還時における該当事項はありません。

★投資信託財産の構成

(2020年8月11日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 163,128	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	163,128	100.0

(注) 比率は投資信託財産総額に対する割合です。

★資産、負債、元本及び基準（償還）価額の状況

項 目	2020年3月11日	2020年4月13日	2020年5月11日	2020年6月11日	2020年7月13日	2020年8月11日
	第76期末	第77期末	第78期末	第79期末	第80期末	償還時
(A) 資 産	229,736,984円	178,041,407円	185,544,049円	215,018,623円	177,794,320円	163,128,945円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	55,873,008	14,776,074	16,056,289	41,749,146	5,336,863	163,128,945
ファイスター・マネーボール・マザーファンド	3,616,626	3,616,263	3,615,900	3,615,537	3,615,537	—
未 収 配 当 金	3,255,000	3,255,000	3,345,000	3,345,000	—	—
投 資 信 託 受 益 証 券	166,992,350	156,394,070	162,526,860	166,308,940	168,841,920	—
(B) 負 債	4,183,011	2,873,991	2,885,083	3,268,039	3,844,356	205,007
未 払 収 益 分 配 金	2,952,733	2,424,924	2,494,143	2,818,489	2,160,050	—
未 払 解 約 金	806,998	3,199	5,160	17,779	1,241,938	—
未 払 信 託 報 酬	232,305	219,303	194,513	220,150	223,257	200,293
そ の 他 未 払 費 用	190,975	226,565	191,267	211,621	219,111	4,714
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	225,553,973	175,167,416	182,658,966	211,750,584	173,949,964	162,923,938
元 本	1,476,366,992	1,212,462,368	1,247,071,758	1,409,244,684	1,080,025,273	1,043,286,864
次 期 繰 越 損 益 金	△1,250,813,019	△1,037,294,952	△1,064,412,792	△1,197,494,100	△ 906,075,309	—
償 還 差 損 益 金	—	—	—	—	—	△ 880,362,926
(D) 受 益 権 総 口 数	1,476,366,992口	1,212,462,368口	1,247,071,758口	1,409,244,684口	1,080,025,273口	1,043,286,864口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額 (C/D)	1,528円	1,445円	1,465円	1,503円	1,611円	—円
1 万 口 当 たり 償 還 価 額 (C/D)	—円	—円	—円	—円	—円	1,561円64銭

(注1) 当ファンドの期首元本額は1,197,521,688円、第76期～第81期中追加設定元本額は670,565,362円、第76期～第81期中一部解約元本額は824,800,186円です。

(注2) 1口当たり純資産額は、第76期0.1528円、第77期0.1445円、第78期0.1465円、第79期0.1503円、第80期0.1611円、第81期(償還時)0.156164円です。

(注3) 2020年8月11日現在、純資産総額は元本額を下回っており、その差額は880,362,926円です。

(注4) 当運用報告書作成時点では監査未了です。

★損益の状況

第76期 自 2020年2月13日 至 2020年3月11日 第79期 自 2020年5月12日 至 2020年6月11日
 第77期 自 2020年3月12日 至 2020年4月13日 第80期 自 2020年6月12日 至 2020年7月13日
 第78期 自 2020年4月14日 至 2020年5月11日 第81期 自 2020年7月14日 至 2020年8月11日

項 目	第76期	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期
(A) 配 当 等 収 益	3,255,000円	3,255,000円	3,345,000円	3,345,000円	—円	847,462円
受 取 配 当 金	3,255,000	3,255,000	3,345,000	3,345,000	—	—
そ の 他 収 益 金	—	—	—	—	—	847,462
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 25,934,521	△ 10,358,814	1,835,265	3,634,416	14,062,801	△ 5,780,364
売 買 益	126,257	238,351	1,844,143	3,782,075	14,222,116	43,484
売 買 損	△ 26,060,778	△ 10,597,165	△ 8,878	△ 147,659	△ 159,315	△ 5,823,848
(C) 信 託 報 酬 等	△423,081	△ 445,434	△ 385,362	△ 431,569	△ 442,035	△ 204,781
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△ 23,102,602	△ 7,549,248	4,794,903	6,547,847	13,620,766	△ 5,137,683
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 76,560,358	△ 81,066,564	△ 87,510,798	△ 80,285,375	△ 58,183,681	△ 44,972,463
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△1,148,197,326	△ 946,254,216	△ 979,202,754	△1,120,938,083	△ 859,352,344	△830,252,780
(配 当 等 相 当 額)	212,768,937	175,155,622	180,947,084	206,729,003	158,477,999	153,106,807
(売 買 損 益 相 当 額)	△1,360,966,263	△1,121,409,838	△1,160,149,838	△1,327,667,086	△1,017,830,343	△983,359,587
(G) 合 計 (D+E+F)	△1,247,860,286	△1,034,870,028	△1,061,918,649	△1,194,675,611	△ 903,915,259	△880,362,926
(H) 収 益 分 配 金	△ 2,952,733	△ 2,424,924	△ 2,494,143	△ 2,818,489	△ 2,160,050	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△1,250,813,019	△1,037,294,952	△1,064,412,792	△1,197,494,100	△ 906,075,309	—
償 還 差 損 益 金 (G)	—	—	—	—	—	△880,362,926
追 加 信 託 差 損 益 金	△1,148,197,326	△ 946,254,216	△ 979,202,754	△1,120,938,083	△ 859,352,344	—
(配 当 等 相 当 額)	212,768,937	175,155,622	180,947,084	206,729,003	158,477,999	—
(売 買 損 益 相 当 額)	△1,360,966,263	△1,121,409,838	△1,160,149,838	△1,327,667,086	△1,017,830,343	—
分 配 準 備 積 立 金	14,135,026	11,791,565	11,972,148	11,646,370	6,923,908	—
繰 越 損 益 金	△ 116,750,719	△ 102,832,301	△ 97,182,186	△ 88,202,387	△ 53,646,873	—

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 当運用報告書作成時点では監査未了です。

(注5) 分配金の計算過程

科 目	第76期	第77期	第78期	第79期	第80期
	自令和2年2月13日 至令和2年3月11日	自令和2年3月12日 至令和2年4月13日	自令和2年4月14日 至令和2年5月11日	自令和2年5月12日 至令和2年6月11日	自令和2年6月12日 至令和2年7月13日
費用控除後の配当等収益額	2,831,919円	2,809,570円	3,096,133円	3,138,148円	—円
費用控除後・繰越欠損金補填後の 有 価 証 券 等 損 益 額	—	—	—	—	—
収 益 調 整 金 額	212,768,937	175,155,622	180,947,084	206,729,003	158,477,999
分 配 準 備 積 立 金 額	14,255,840	11,406,919	11,370,158	11,326,711	9,083,958
当ファンドの分配対象収益額	229,856,696	189,372,111	195,413,375	221,193,862	167,561,957
当ファンドの期末残存口数	1,476,366,992	1,212,462,368	1,247,071,758	1,409,244,684	1,080,025,273
1 万口当たり収益分配対象額	1,556.90	1,561.88	1,566.97	1,569.59	1,551.46
1 万口当たり分配金額	20	20	20	20	20
収 益 分 配 金 金 額	2,952,733	2,424,924	2,494,143	2,818,489	2,160,050

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等は、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

★投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2013年11月1日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2020年8月11日		資産総額	163,128,945円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	205,007円
受益権口数	571,533,175口	1,043,286,864口	471,753,689口	純資産総額	162,923,938円
元本額	571,533,175円	1,043,286,864円	471,753,689円	受益権口数	1,043,286,864口
				1万円当たり償還金	1,561円64銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	799,493,807円	789,502,544円	9,875円	180円	1.80%
第2期	900,963,772	855,082,393	9,491	180	1.80
第3期	954,592,150	845,992,359	8,862	180	1.80
第4期	1,024,029,857	911,563,825	8,902	180	1.80
第5期	1,094,893,093	1,004,839,998	9,178	180	1.80
第6期	1,221,014,833	1,055,267,736	8,643	180	1.80
第7期	1,323,028,946	1,165,070,837	8,806	180	1.80
第8期	1,384,832,446	1,179,255,416	8,516	180	1.80
第9期	1,491,542,921	1,215,425,619	8,149	180	1.80
第10期	1,562,319,312	1,279,225,228	8,188	180	1.80
第11期	1,602,243,539	1,235,882,840	7,713	180	1.80
第12期	1,665,756,885	1,265,898,643	7,600	180	1.80
第13期	1,689,433,793	1,262,771,691	7,475	180	1.80
第14期	1,638,894,093	1,205,865,018	7,358	180	1.80
第15期	1,609,038,609	1,162,989,219	7,228	180	1.80
第16期	1,613,122,585	1,148,781,215	7,121	180	1.80
第17期	1,601,997,930	1,151,401,292	7,187	180	1.80
第18期	1,668,645,103	1,126,343,816	6,750	180	1.80
第19期	1,792,152,984	1,178,265,774	6,575	180	1.80
第20期	1,619,999,701	1,017,558,848	6,281	180	1.80
第21期	1,631,938,505	991,690,420	6,077	180	1.80
第22期	1,609,721,687	850,786,423	5,285	180	1.80
第23期	1,616,609,697	857,083,417	5,302	180	1.80
第24期	1,571,619,419	817,075,534	5,199	180	1.80
第25期	1,941,185,463	928,237,209	4,782	180	1.80
第26期	2,190,002,831	932,936,050	4,260	180	1.80
第27期	1,926,299,259	785,052,257	4,075	120	1.20
第28期	2,111,857,382	836,546,408	3,961	120	1.20
第29期	2,003,381,475	757,839,509	3,783	120	1.20
第30期	2,156,517,773	793,255,073	3,678	120	1.20

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1 万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第31期	2,241,923,011円	814,025,480円	3,631円	120円	1.20%
第32期	2,546,509,387	861,033,961	3,381	70	0.70
第33期	2,045,870,225	708,615,072	3,464	70	0.70
第34期	1,915,236,338	671,845,003	3,508	70	0.70
第35期	1,888,351,936	652,156,491	3,454	70	0.70
第36期	1,773,640,807	607,672,534	3,426	70	0.70
第37期	1,713,469,715	586,340,769	3,422	70	0.70
第38期	1,679,547,757	566,352,165	3,372	70	0.70
第39期	1,688,549,205	570,960,149	3,381	70	0.70
第40期	1,712,961,286	571,796,894	3,338	70	0.70
第41期	1,794,288,239	598,921,727	3,338	70	0.70
第42期	1,748,627,999	584,595,935	3,343	70	0.70
第43期	1,804,676,573	582,763,318	3,229	70	0.70
第44期	1,806,504,328	584,200,762	3,234	70	0.70
第45期	1,789,285,673	558,171,537	3,120	70	0.70
第46期	1,858,785,042	573,416,539	3,085	70	0.70
第47期	1,788,088,792	542,667,148	3,035	70	0.70
第48期	1,779,642,496	546,050,312	3,068	70	0.70
第49期	1,871,824,194	556,586,759	2,973	55	0.55
第50期	1,909,450,051	573,138,664	3,002	55	0.55
第51期	1,742,937,009	491,231,071	2,818	55	0.55
第52期	1,731,629,269	474,863,761	2,742	55	0.55
第53期	1,723,399,317	469,263,089	2,723	55	0.55
第54期	1,948,753,019	515,332,698	2,644	55	0.55
第55期	1,940,550,360	500,306,308	2,578	55	0.55
第56期	1,946,861,941	471,850,707	2,424	55	0.55
第57期	1,931,680,283	465,947,343	2,412	20	0.20
第58期	1,565,634,744	355,727,689	2,272	20	0.20
第59期	1,491,919,628	321,451,751	2,155	20	0.20
第60期	1,481,514,509	315,808,043	2,132	20	0.20
第61期	1,454,364,597	300,689,515	2,067	20	0.20
第62期	1,397,187,021	283,234,681	2,027	20	0.20
第63期	1,383,860,199	283,755,781	2,050	20	0.20
第64期	1,328,079,883	268,775,007	2,024	20	0.20
第65期	1,308,860,914	275,812,023	2,107	20	0.20
第66期	1,294,783,119	248,465,542	1,919	20	0.20
第67期	1,288,902,031	244,035,794	1,893	20	0.20
第68期	1,284,986,288	247,960,420	1,930	20	0.20
第69期	1,277,962,217	223,366,952	1,748	20	0.20

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1 万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第70期	1,588,636,725円	276,732,304円	1,742円	20円	0.20%
第71期	1,263,454,954	217,734,352	1,723	20	0.20
第72期	1,547,142,183	276,624,260	1,788	20	0.20
第73期	1,557,115,149	270,144,124	1,735	20	0.20
第74期	1,512,651,975	271,704,672	1,796	20	0.20
第75期	1,197,521,688	205,773,222	1,718	20	0.20
第76期	1,476,366,992	225,553,973	1,528	20	0.20
第77期	1,212,462,368	175,167,416	1,445	20	0.20
第78期	1,247,071,758	182,658,966	1,465	20	0.20
第79期	1,409,244,684	211,750,584	1,503	20	0.20
第80期	1,080,025,273	173,949,964	1,611	20	0.20

★分配金のお知らせ

決算期	第76期 (2020年3月11日)	第77期 (2020年4月13日)	第78期 (2020年5月11日)	第79期 (2020年6月11日)	第80期 (2020年7月13日)
1万口当たり分配金(税込み)	20円	20円	20円	20円	20円

◇分配金をお支払いする場合

- ・分配金は原則として決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始します。

◇分配金を再投資する場合

- ・お手持り分配金は、各決算日の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたします。

◇課税上の取扱いについて

- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、分配金は全額普通分配金となります。
- ・分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。
- ・分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合は、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

◇受益者別の普通分配金に対する課税について

- ・個人の受益者：2014年1月1日以降は20.315%の税率
- ・法人の受益者：個人の受益者とは異なります。
- ・収益分配金のうち課税対象となるのは普通分配金のみであり、元本払戻金（特別分配金）は課税されません。

税制改正等により、課税上の取扱い内容が変更になる場合があります。

課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家にご確認ください。

★償還金のお知らせ

1万口当たり償還金（税込み）	1,561円64銭
----------------	-----------